

行いました。

1月の緊急事態宣言の発出とその後、2回にわたる延長のもと、学内練習施設の使用が叶わずに対面での練習ができず、練習は参考音源を使った個人練習を中心とした活動に限定される、という厳しい状況が続いていました。しかし、6月26日(土)に小平市民文化会館ルネこだいら大ホールで、東京大学法学部緑会合唱団とのジョイントコンサートが開催を決定し、それに向けて気持ちも新たに取り組んでいます。

昨年は、対面での練習が昭和記念公園等の屋外施設で行うことができず、6月のジョイントコンサート、12月の定期演奏会いずれも中止となってしまいました。しかし、今年3月下旬をもって緊急事態宣言が解除されたことで、学外のホールを借りて対面の練習を行うことができるようになりました。

6月開催予定のジョイントコンサートでは、組曲「憧れと共に」(作詞作曲・佐藤賢太郎)と、組曲「雨ニモマケズ」(詩・宮沢賢治、作曲・千原英喜)の2曲を演奏します。

合唱団ユマニテ

2月に入り、新年最初の練習を新執行部体制のもとオンラインで

(21年度運営委員長・村上記)

humanite.shogai@gmail.com